



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月2日

上場会社名 ハリマ化成株式会社

コード番号 4410 URL <http://www.harima.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長谷川 吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 金城 照夫

TEL 06-6201-2461

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

平成23年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	37,079	84.9	2,395	106.9	1,662	43.8	1,011	128.0
23年3月期第2四半期	20,050	29.9	1,157	117.3	1,156	89.4	443	92.2

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 2,090百万円 (467.0%) 23年3月期第2四半期 368百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	38.96	—
23年3月期第2四半期	17.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	67,989	31,144	43.7
23年3月期	63,983	29,313	43.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 29,706百万円 23年3月期 27,979百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
24年3月期	—	7.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	92.8	3,800	30.7	3,600	30.2	2,100	57.0	80.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	26,080,396 株	23年3月期	26,080,396 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	130,900 株	23年3月期	130,808 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	25,949,553 株	23年3月期2Q	25,951,137 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国を中心とする新興国で景気が堅調に推移し、全体としては回復基調にあるものの、欧米での財政・金融問題の深刻化など景気の先行き不透明感は強まりました。

わが国の経済は、本年3月に発生した東日本大震災の影響による生産活動の低下や消費の冷え込みがあったものの、サプライチェーンの立て直しが進み、生産が回復するなど、景気は改善傾向が見られました。しかしながら、急激な円高の進行や、海外経済の減速による輸出環境の悪化など、依然として厳しい状況が続いております。

当社の当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、ローター社が連結子会社に加わり主に海外売上高が増加したことなどで、売上高は370億7千9百万円となり、前年同四半期に比べ170億2千9百万円(84.9%)の増収となりました。

利益面では、原価低減や経費削減等による収益改善を最重要課題として取り組んだことや、ローター社の業績が寄与しました。

その結果、営業利益は23億9千5百万円で、前年同四半期に比べ12億3千7百万円(106.9%)の増益となり、経常利益は16億6千2百万円で前年同四半期に比べ5億6百万円(43.8%)の増益、純利益は10億1千1百万円となり、前年同四半期に比べ5億6千7百万円(128.0%)の増益となりました。

当社グループのセグメント別経営成績の概況は次の通りであります。

(樹脂化成品)

当部門は、本年2月より海外で主に印刷インキ用樹脂を販売していますローター社が連結子会社となり、売上高は大きく増加しました。

印刷インキ用樹脂は、国内では、震災による一部原料調達の滞りと使用電力抑制、震災後の新聞広告・チラシの減少などの影響を受けて販売量は低調に推移しました。

塗料用樹脂においては、概ね好調に推移しました。特に、建築外装塗料・工業用塗料は、好調でした。

合成ゴム用乳化剤は、合成ゴムの輸出需要の増加により、概ね販売は好調でした。

粘接着剤用樹脂は、ローター社を中心に堅調に推移いたしました。

その結果、当部門の売上高は262億3千4百万円で、前年同四半期に比べ167億8千1百万円(177.5%)の増収となりました。経常利益は22億2千8百万円と前年同四半期に比べ16億8千9百万円(313.7%)の増益となりました。

(製紙用薬品)

国内の製紙業界は、東日本大震災の影響により前年同期と比較して紙・板紙生産数量が減少しました。また、紙・板紙輸入量の増加、輸出量の減少など、国内製紙業界にとっては厳しい状況が続いております。

一方、海外では、中国の紙・板紙生産量は引き続き前年を上回る状況が続いているものの、その伸び率は鈍化してきており、製紙メーカー間の競争および製紙用薬品の競争が、ますます激しくなっております。

このような環境下、当部門においては、米国の子会社が好調に業績を伸ばしました。

その結果、当部門の売上高は65億円で、前年同四半期に比べ2億2千4百万円(3.6%)の増収となりました。経常利益は4億3千7百万円と前年同四半期に比べ1億3千万円(42.4%)の増益となりました。

(電子材料)

電子機器業界において、映像機器の生産台数が、アナログ放送から地上デジタル放送への移行まで前年同期比を上回りましたが、移行後は減少しています。国内自動車業界は、東日本大震災の影響から徐々に回復し、期後半には生産台数が前年同期並に戻ったことから、カーナビゲーションのシステムなどが回復基調にあります。

また、当部門では、レアメタルをはじめとする原材料価格の高騰により、収益面で影響を受けるとともに、海外においても、販売競争激化により、厳しい状況が続きました。

その結果、当部門の売上高は23億5千3百万円で、前年同四半期に比べ5千1百万円(Δ2.1%)の減収となりました。経常利益は4千9百万円と前年同四半期に比べ1億3千4百万円(Δ73.0%)の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は679億8千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ40億5百万円の増加しました。自己資本比率は43.7%となりました。増減の主なものは、流動資産では利益が増加したため現金及び預金が1億8千1百万円増加し、売上高の増加に伴い受取手形及び売掛金が27億1千3百万円増加しております。負債では短期借入金から長期借入金に振替えたため、短期借入金が79億5千6百万円減少し、長期借入金が83億4千7百万円増加しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今期の見通しにつきましては、世界経済は、欧米での財政赤字拡大、失業率の高止まりや信用不安などの懸念、中国での景気過熱抑制の動きなどがあり、先行き不透明な状況が続くと予想されます。

わが国経済においても、円高進行による輸出産業への影響が懸念されます。

一方、当社主力原料であるロジン価格は、需給調整から現在は下落傾向にありますが、収穫期終了にともなう高騰も予想され、先行き不透明な状況が続くと思われれます。

このような状況を踏まえ、ハリマ化成グループは、海外でのロジン関連事業を担うローター社の運営を軌道に乗せ、樹脂化成品事業の発展に繋げるとともに、グループ各社の連携を深めグループ力を最大限に発揮することにより、パインケミカル分野での真の世界一をめざし、飛躍の年となるよう事業を推進いたします。

なお、当期（2011年4月1日から2012年3月31日）の通期の業績予想につきましては、2011年5月13日の決算発表時の公表数値を修正しておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2011年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2011年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,961,796	6,143,490
受取手形及び売掛金	17,113,605	19,827,587
商品及び製品	4,594,361	4,972,742
原材料及び貯蔵品	5,838,933	6,188,403
その他	2,858,196	3,080,113
貸倒引当金	△38,193	△140,100
流動資産合計	36,328,701	40,072,237
固定資産		
有形固定資産		
土地	10,608,726	10,644,198
その他(純額)	10,622,875	10,803,786
有形固定資産合計	21,231,601	21,447,985
無形固定資産		
その他	1,137,933	1,157,750
無形固定資産合計	1,137,933	1,157,750
投資その他の資産		
その他	5,298,379	5,324,502
貸倒引当金	△13,465	△13,465
投資その他の資産合計	5,284,913	5,311,037
固定資産合計	27,654,449	27,916,773
資産合計	63,983,150	67,989,011

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2011年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2011年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,787,057	8,680,000
短期借入金	17,254,593	9,298,545
1年内返済予定の長期借入金	615,334	1,740,672
未払法人税等	411,261	791,227
役員賞与引当金	66,910	49,140
その他	3,514,921	3,851,053
流動負債合計	30,650,078	24,410,638
固定負債		
長期借入金	555,006	8,902,992
長期預り保証金	1,128,779	1,103,369
退職給付引当金	772,570	823,442
役員退職慰労引当金	418,097	416,847
資産除去債務	44,837	45,138
その他	1,100,475	1,141,887
固定負債合計	4,019,766	12,433,677
負債合計	34,669,844	36,844,316
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,012,951	10,012,951
資本剰余金	9,744,379	9,744,379
利益剰余金	9,267,175	10,070,670
自己株式	△61,735	△61,800
株主資本合計	28,962,771	29,766,200
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	182,165	145,763
為替換算調整勘定	△1,165,864	△205,889
その他の包括利益累計額合計	△983,698	△60,125
少数株主持分	1,334,233	1,438,619
純資産合計	29,313,306	31,144,694
負債純資産合計	63,983,150	67,989,011

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2010年4月1日 至2010年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2011年4月1日 至2011年9月30日)
売上高	20,050,503	37,079,822
売上原価	15,349,347	29,358,358
売上総利益	4,701,156	7,721,464
販売費及び一般管理費	3,543,595	5,326,090
営業利益	1,157,560	2,395,373
営業外収益		
受取利息	21,081	17,398
受取配当金	28,947	29,988
不動産賃貸料	65,399	66,914
その他	81,725	60,944
営業外収益合計	197,153	175,246
営業外費用		
支払利息	94,445	242,217
支払手数料	14,189	213,071
為替差損	50,178	390,090
その他	39,886	62,502
営業外費用合計	198,699	907,881
経常利益	1,156,014	1,662,738
特別利益		
投資有価証券売却益	16,275	—
特別利益合計	16,275	—
特別損失		
投資有価証券評価損	73,023	1,186
賃貸借契約解約損	133,956	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	29,722	—
その他	18,798	—
特別損失合計	255,501	1,186
税金等調整前四半期純利益	916,788	1,661,551
法人税、住民税及び事業税	158,946	593,361
法人税等調整額	280,932	△100,429
法人税等合計	439,879	492,932
少数株主損益調整前四半期純利益	476,909	1,168,618
少数株主利益	33,405	157,527
四半期純利益	443,503	1,011,091

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2010年4月1日 至2010年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2011年4月1日 至2011年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	476,909	1,168,618
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60,870	△36,366
繰延ヘッジ損益	△277	—
為替換算調整勘定	△46,964	958,542
持分法適用会社に対する持分相当額	△31	△35
その他の包括利益合計	△108,144	922,140
四半期包括利益	368,764	2,090,759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	362,324	1,934,664
少数株主に係る四半期包括利益	6,440	156,094

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	916,788	1,661,551
減価償却費	821,411	806,101
のれん償却額	—	35,129
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,265	101,273
受取利息及び受取配当金	△50,028	△47,387
支払利息	94,445	242,217
為替差損益 (△は益)	11,757	367,125
持分法による投資損益 (△は益)	△7,381	15,214
有形固定資産売却損益 (△は益)	△157	△1,855
投資有価証券評価損益 (△は益)	73,023	1,186
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,111,215	△2,784,362
たな卸資産の増減額 (△は増加)	21,774	△803,354
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,276,337	△59,358
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,010	△17,770
その他	△30,234	396,659
小計	2,018,266	△87,627
利息及び配当金の受取額	62,765	54,236
利息の支払額	△115,605	△243,765
法人税等の支払額	△93,520	△233,375
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,871,905	△510,532
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△713,527	△935,241
有形固定資産の売却による収入	1,966	3,036
投資有価証券の取得による支出	△310,412	△53,396
投資有価証券の売却による収入	191,606	250,000
貸付けによる支出	—	△3,100
貸付金の回収による収入	875	787
その他	△1,179	△156,362
投資活動によるキャッシュ・フロー	△830,671	△894,276
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△306,380	△7,688,713
長期借入れによる収入	137,040	9,894,590
長期借入金の返済による支出	△359,884	△309,501
配当金の支払額	△155,715	△207,596
少数株主への配当金の支払額	△22,101	△19,915
預り保証金の返還による支出	△35,420	△22,361
その他	△22,167	△20,506
財務活動によるキャッシュ・フロー	△764,629	1,625,995
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31,458	△39,547
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	245,146	181,638
現金及び現金同等物の期首残高	3,302,272	5,957,958
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,547,418	6,139,597

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 2010年4月1日 至 2010年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注1) (千円)	合計 (千円)	調整額 (注2) (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3) (千円)
	樹脂化成品 (千円)	製紙用薬品 (千円)	電子材料 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客に 対する売上高	9,453,471	6,276,649	2,405,172	18,135,293	1,939,835	20,075,129	△24,626	20,050,503
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	104,984	4,241	—	109,225	27,499	136,724	△136,724	—
計	9,558,456	6,280,890	2,405,172	18,244,519	1,967,334	20,211,854	△161,350	20,050,503
セグメント利益	538,653	307,229	183,952	1,029,835	20,031	1,049,866	106,148	1,156,014

II 当第2四半期連結累計期間(自 2011年4月1日 至 2011年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注1) (千円)	合計 (千円)	調整額 (注2) (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3) (千円)
	樹脂化成品 (千円)	製紙用薬品 (千円)	電子材料 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客に 対する売上高	26,234,566	6,500,796	2,353,814	35,089,177	2,025,133	37,114,310	△34,488	37,079,822
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	100,841	342,827	—	443,669	23,844	467,514	△467,514	—
計	26,335,407	6,843,624	2,353,814	35,532,846	2,048,977	37,581,824	△502,002	37,079,822
セグメント利益 又は損失(△)	2,228,168	437,501	49,634	2,715,304	△92,179	2,623,125	△960,387	1,662,738

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2) セグメント利益の調整額は、棚卸資産の調整額等が含まれております。

(注3) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

2012年3月期 第2四半期決算短信
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2011/3期		2012/3期	
	上期(実績)	通期(実績)	上期(実績)	通期(計画)
連結	7.9億円	17.9億円	8.2億円	22.0億円

2. 減価償却実施額

	2011/3期		2012/3期	
	上期(実績)	通期(実績)	上期(実績)	通期(計画)
連結	8.2億円	16.1億円	8.0億円	23.0億円

3. セグメント別売上高

	2011/3期		2012/3期	
	上期(実績)	通期(実績)	上期(実績)	通期(計画)
樹脂化成品	94.5億円	196.7億円	262.3億円	575.0億円
製紙用薬品	62.7億円	129.7億円	65.0億円	139.0億円
電子材料	24.0億円	48.5億円	23.5億円	53.0億円
その他	19.3億円	40.2億円	20.2億円	33.0億円